

# Istanbul Weekly vol.8-no.15

## イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2019年4月26日（金）

### — 今週のポイント —

- 政治：**クルチダルオール CHP 党首、暴行被害に。  
 チャヴシュオール外相、米国のイラン原油輸入に関する適用除外の打切りに反発。
- 経済：**トルコリラ、外貨準備高減少の懸念から半年ぶりの安値。  
 アルパイラク財務相：37億ユーロ相当の国債発行、銀行に資本注入。
- 治安：**イズミル県で ISIL 容疑者 12 名を拘束。  
 イスタンブールにおいて臓器売買の容疑者 4 名を拘束。
- 社会：**長友選手、移籍後初ゴール決める。

### 政治

#### 【内政】

#### ●イマームオール・イスタンブール市長、イスタンブール市庁舎で勤務開始

18日、3月の地方選挙でイスタンブール市長に選出されたイマームオール・イスタンブール市長は、イスタンブール市庁舎に初出勤した。イマームオール・イスタンブール市長は、イスタンブール市庁舎で行ったスピーチで、「イスタンブール市の運営において、必ず民主主義、透明性及び市民の参加を実現する。」と意気込んだ。(4月20日付けM紙16面)



(写真は、4月18日付け sözcü 紙インターネット版から)

#### ●高等選挙委員会(YSK)、HDPによる異議を却下

18日、高等選挙委員会(YSK)は、3月のトルコ地方選挙で、2016年以降の非常事態宣言下の法令(KHK)により公職追放されていたヴァン、カルス等における6つの区で当選したHDP党員に当選証明書を与えず、代わりに得票数第2位の候補者を繰り上げ当選させるYSKの決定に対するHDPの特別異議申立てを却下した。(4月19日付けM紙16面)

#### ●イマームオール・イスタンブール市長：最初の公約実現は学生の交通費の引下げ

18日、イマームオール・イスタンブール市長は、出演したFoxTVの番組内で、「市長として最初に実現する公約は、選挙キャンペーンの際にお約束した学生定期券の料金1か月分を85トルコリラから50トルコリラへ引き下げることである。」と述べた。(4月19日付けM紙16面)

#### ●閣議、シリア問題等を議論

18日、エルドアン大統領主宰の下閣議が開催され、シリア問題、F-35戦闘機及びS-400防空システム等を中心に議論された。閣議後、カルン大統領府報道官は、シリア問題について、「アフリン、ジャラーブス、マンビジまで延びるトルコ・シリア国境地帯には、事実上安全地帯が構築されている。また、ユーフラテス東岸についての米国との交渉も続いている。」と述べた。(4月19日付けM紙14面)

#### ●ソズジュ紙編集長ら8名、5年から10年の禁固刑を求められる

19日、共和国検事は、本年1月に開始されたユルマズ・ソズジュ紙編集長及び記者ら8名の裁判を巡り、「武装テロ組織を支援した」罪により5年から10年までの禁固刑を求めた。次回公判は6月に実施予定。(4月19日付けM紙17面)

#### ●クルチダルオール CHP 党首、暴行被害に遭う

(1)21日、クルチダルオール CHP 党首は、アンカラにおいて実施された殉職兵士の葬儀に参列した際に、複数の男性から暴行を受け、群衆を避けるため警備員に連れられ近くの民家に避難した。この騒動の間、集団からは「PKK は出て行け」、「恥を知れ」といった罵声が飛ばされるとともに、クルチダルオール CHP 党首も映像で確認される限り、2回頭部を殴打されている。トルコ南東部のハツキヤーリ県においてPKKの攻撃を受けた兵士4名が殉職していた。(4月22日付けM紙13面)

(2)22日、クルチダルオール CHP 党首は、この事件について、「我々は、トルコの二極化を求め、社会に恨みと嫌悪をもたらす発言をする政治家がいるのを目の当たりにしている。トルコでカオスを生み出すような人々を許してはならない。」とツイートした。エルドアン大統領は、「我々は、あらゆる種類の攻撃とテロ活動に反対する。」と述べた。24日には、クルチダルオール CHP 党首を殴打した人物が、「クルチダルオール CHP 党首の護衛が私を殴ったため、その者を殴ろうとしたらクルチダルオール CHP 党首に当たってしまった。一時の気の迷いだった。非常に後悔している。」と述べた。事件に関わったとされる

9名の容疑者はその後釈放された。(4月23日付けM紙12面ほか)



(写真は、4月21日付けM紙インターネット版から)

### ●高等選挙委員会(YSK)、AKPの異議申立てに関する決定を下す

23日、高等選挙委員会(YSK)は、非常事態宣言下の法令(KHK)によって公職追放された1万4,712人の選挙権剥奪に関するAKPの異議申立てを却下する決定を下した。一方で、イスタンブール市長選において、誤って有権者リストに登録された者や受刑者など4万1,132人が投じた票の取消に関するAKPの異議申立てについては、今後各区の選挙委員会により調査させることを決定した。(4月24日付けM紙15面)

### 【外交】

#### ●チャヴシュオール外相、米国のイラン原油輸入に関する適用除外の打ち切りに反発

22日、チャヴシュオール外相は、米国がトルコや日本など8か国に認めていたイランからの原油輸入を禁止する経済制裁の適用除外の措置を5月に打ち切ることを決定したことについて、「地域の平和と安定には貢献せず、イラン国民に被害を与える。我々は、一方的な制裁と近隣諸国との関係の築きかたに関する強制は認めない。」と反発を示した。(4月23日付けM紙5面)

### 経済

#### 【マクロ経済】

#### ●トルコ中央銀行:2019年のインフレ率予測、16.2%

19日、トルコ中央銀行は、2019年末のインフレ率は16.23%となるとの予測を月例レポートにおいて発表。前月の予想は15.64%だった。また同レポートでは、2019年及び2020年のGDP成長率も1.2%と3.2%から0.6%と2.9%にそれぞれ引き下げた。政府の「新経済計画」では今年のインフレ目標は15.9%、GDP成長率は2019年が2.3%、2020年が3.5%とされている。(4月20日及び21日付けHDN紙9面)

#### ●トルコリラ、外貨準備高減少の懸念から半年ぶりの安値

18日、為替市場ではトルコリラが主要通貨に対して売られ、対1米ドルで一時5.84トルコリラとなり、2018年10月以来およそ半年ぶりの安値水準となった。18日付けの英フィナンシャルタイムズにより、トルコ中央銀行がここ数週間、短期スワップ取引を利用し、スワップ借用分を外貨準備高に積み上げていたと報道されたことがきっかけとみられる。(4月18日付けフィナンシャルタイムズ紙等)

#### ●4月の消費者信頼感指数、63.5

22日付けのトルコ統計庁(TUIK)の発表によれば、4月の消費者信頼感指数は前月の59.4から63.5に上昇した。消費者信頼感指数は100以上で楽観的な見通しを、100未満で悲観的な見通しを示す。なお、家計状況予測指数は対前月比5.1%上昇の82.2、一般経済状況予測指数は同4.8%上昇の82.4、失業者予測指数は7.8%上昇の63.5、貯蓄可能性指数は22から26に上昇した。(4月22日付けTUIK等)

#### ●4月の製造業設備稼働率、対前月比0.7%増の75%

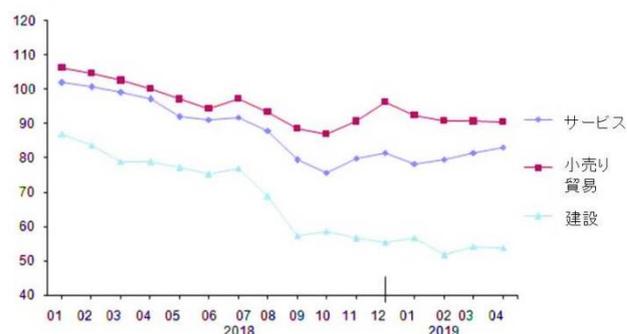
24日、トルコ中央銀行は、4月の製造業の設備稼働率(CUR)が対前月比0.7%増の75%であったと発表。調査を行った20あまりの産業の中で、タバコ産業が85.13%と最も高いCURを記録。最も低いCURは60.5%の革及び革関連製品の産業だった。また、6主要産業の中では中間財が74.7%と最も高く、耐久消費財が71.4%と最も低かった。(4月25日付けHDN紙9面)

#### ●4月の景況感指数上昇、産業別信頼感指数低下

(1)24日、トルコ中央銀行は、4月の景況感指数が前月から3.3%改善し105.5となったと発表。同指数は100以上で楽観的な見通しを示す。景況感調査における8下位指標のうち、5指標が4月に上昇。最も大きく増加したのは過去3か月間の注文合計数で、同指標は対前月比17%増の105.7となった。現在の注文に関する指標は6.4%、今後3か月の輸出向け注文は7.6%上昇した。

(2)同日、トルコ統計庁(TUIK)は4月の産業別信頼感指数を発表。サービス産業は対前月1.9%上昇し83.1であった一方で、小売り貿易産業は同0.1%減の90.6で、建設産業は同0.3%減の53.9に低下した。(4月25日付けHDN紙9面)

産業別信頼感指数(2018年1月～2019年4月の推移)



(グラフは、TUIK発表を元に当館編集)

### 【金融】

#### ●2月のトルコの対外資産負債残高、3,629億米ドルの債務超過

18日、トルコ中央銀行は、トルコの対外資産が2月末時点で2,436億米ドルであったと発表。2018年末時点から4%増加した一方で、対外負債は3.3%増の6,065億米ドルに達した。対外資産負債残高(NIIP)は2月末時点で3,629億米ドルの債務超過となり、2018年末の3,531億米ドルから増加した。(4月19日付けHDN紙9面)

#### ●3月末の政府総債務残高、2,090億米ドル

22日、財務省は、政府の総債務残高が3月末時点で前年同月比27.3%増の1兆1,600億トルコリラ(2,090億米ドル)であったと発表。過半数を占める5,927億トルコリラ分はトルコリラ建て、残額は外貨建て。また、53.7%は対内債務で、46.3%は対外債務であった。2018年末時点で政府の総債務残高は1兆700億トルコリラだった。なお、財務省の債権残高は3月末時点で188億トルコリラであり、地方政府の債権残高118.6億トルコリラがその多数を占めている。(4月24日付けHDN紙9面)

#### ●アルバイラク財務相:37億ユーロ相当の国債発行、銀行に資本注入

22日、アルバイラク財務相は、改革パッケージにおいて示した政策を実行するとし、37億ユーロ相当の国債を発行し、銀行部門を支援すると発表した。同国債は5年満期のゼロクーポン債で、利回りは年率4.61%。支援対象とされる国営銀行には、ズイラート銀行、ハルク銀行、ワクフ銀行、輸出入銀行、開

発投資銀行が含まれる。また、ズイラート参加銀行、ワクフ参加銀行、エムラク参加銀行等の国営イスラム系銀行支援にも、4億ユーロ相当の5年満期無利子国債を発行するとした。同国債はトルコのウェルス・ファンドが所有する市場安定バランス基金(Market Stability Balance Fund: PIDF)が発行する。(4月24日付け HDN 紙 9 面)

### 【消費動向】

#### ●2018年のトルコの電子商取引、160億ドル規模に

24日、トルコの2018年の電子商取引(オンライン・ショッピング)が対前年比42%増の599億トルコリラ(160億米ドル)規模であったことが発表された。本調査は、トルコ情報産業協会(TUBISAD)、電子商取引事業者協会(ETID)、デロイト・トルコ、シミラーウェブ及びインヴェオンが合同で行ったもの。カラジャ TUBISAD 会長は、トルコ経済にとって厳しい年でさえ、電子商取引産業は順調な成長を維持していると述べた。最も成長著しい分野は旅行で、対前年比54%増の299億トルコリラに達している。(4月25日付け HDN 紙 9 面)

#### ●3月の白物家電の国内販売数及び輸出数、共に減少

トルコ白物家電製造者協会(TURKBESD)の発表によれば、冷蔵庫、洗濯機、食器洗い機及びオーブンからなる4大白物家電の3月の販売数は、対前年同月比1%減の55万2,657台に留まった。白物家電に対する特別消費税の免税措置は昨年10月から継続されているものの、市場への影響は限定的となった。白物家電の3月の輸出数は対前月比6%減の149万台。生産量は3月に同2%増加したものの、2019年第1四半期では対前期3%減の572万台であった。(4月25日付け sözcü 紙ほか)



(写真は、4月24日付け HT 紙インターネット版から)

### 【エネルギー】

#### ●スター石油精製所、5月にフル稼働予定

アゼルバイジャンの国営石油公社(SOCAR)は、5月にトルコのスター石油精製所を日産20万バレルのフル稼働に移行する予定であることを明らかにした。同精製所では、ロシアのウラル原油ブレンド、イラクのキルクーク原油及び類似する等級の原油を処理できるが、当面はロシア産の原油のみを扱う予定。これにより、地中海地域に供給されるウラル原油の約半分を同精製所で精製することになる。(4月19日付け HDN 紙 9 面)



(4月18日付け D 紙インターネット版から)

### 【航空】

#### ●サンエクスプレス、イスタンブールでの運行を終了

独ルフトハンザとターキッシュ・エアラインズのJVであるサンエクスプレスは、サビハ・ギョクチェン空港発のイスタンブール・アンタルヤ便の運行を5月3日付けで終了することを発表した。従来は週3回就航していた。本決定によりサンエクスプレスはイスタンブールにおける運行から完全に撤退する。(4月23日付け SPUTONIK 紙インターネット版)



(写真は、4月23日付け SPUTONIK 紙インターネット版から)

#### ●エルビル・アンカラ便運行開始

イラク・クルディスタン自治政府所有の航空会社、フライ・エルビル(Fly Erbil)が、22日からトルコの首都アンカラ発としては初となるエルビルへの直行便を就航させた。同便は月・金の週2回運行される予定。(4月23日付け SPUTONIK 紙インターネット版)

### 治安

#### 【ISIL 関係】

#### ●イズミル県で ISIL 容疑者 12 名を拘束

19日、警察は、イズミル県において、シリアとイラクの ISIL のために活動していたと見られる ISIL グループのメンバー12名を拘束した。また、同日、ブルサ県においても、ISIL との関係性を有していたと見られる容疑者1名を拘束した。(4月20日付け HDN 紙インターネット版)



(写真は、4月20日付け S 紙インターネット版から)

#### ●テキルダール県において、「ガリボリの戦い」記念式典に対するテロを計画していた ISIL 容疑者 1 名を拘束

24日、警察は、テキルダール県において、24日から25日にかけて開催された「ガリボリの戦い」を記念する式典に対してテロ攻撃を計画していたと見られるシリア人の ISIL 容疑者1人を拘束した。(4月24日付け S 紙インターネット版)

#### 【PKK】

#### ●2016年にカイセリで発生した自動車爆弾テロの首謀者に終身刑の判決

19日、カイセリ県の裁判所は、2016年12月17日、PKK がカイセリ県において自動車爆弾により非番の兵士15人を殺害した事件の裁判で首謀者の被告人に終身刑の判決を下した。(4月20日付け S 紙インターネット版)



(写真は、4月20日付けS紙インターネット版から)

【その他】

●イスタンブールにおいて臓器売買の容疑者4名を拘束

19日、警察は、イスタンブールの市立病院4か所で臓器移植のための偽造文書を行使した疑いで容疑者4人を逮捕した。容疑者らは、貧しい人から少額で臓器を買取り、臓器移植を待つ裕福な患者に売却していた。(4月20日付けS紙インターネット版)

●トルコ当局がイスタンブールで UAE のために諜報活動をしていた容疑者2名を拘束

15日、トルコ当局は、イスタンブールにおいて、UAE のためにイスタンブール在住の政治亡命者と学生の情報収集を行っていた容疑者2名をスパイ容疑で拘束し、暗号化されたコンピューターを押収した。容疑者のうち1名は、在イスタンブール・サウジアラビア総領事館でカショギ氏が殺害された事件の数日後にトルコに入学しており、同事件との関連性について捜査が行われている。(4月19日付けHDN紙インターネット版)

●ヴァン、クルクラレリ、チャナッカレ、ハタイ、エディルネの各県で多数の不法難民を拘束

22日、治安機関は、ヴァン県で261人、クルクラレリ県で18人、チャナッカレ県で53人、ハタイ県で40人の不法移民を拘束した。エディルネ県では、過去4日間で、不法移民1,207人が拘束されている。(4月24日付けHDN紙2面)

社会

●イスタンブール空港へのタクシー料金明らかになる

18日、イスタンブール・タクシー協会は市内39区からイスタンブール空港への運賃を発表した。基本料金表によれば、最低運賃はアルナヴットキョイ区からの52トルコリラで、最も高いのはシレ区からの272トルコリラとなる。市の中心地からの料金は、ベイオール区及びベシクタシュ区からが145トルコリラ、シシリ区からは147トルコリラ、カドウキョイ区からは168トルコリラとなっている。有料道路、橋の使用料などは別途加算される。アクス同協会代表は、「現在のタクシーの初乗り運賃は4トルコリラ、1kmにつき2.5トルコリラ加算される。空港までの運賃はおおよそその料金で、交通事情により多少変化する。」と述べている。(4月18日付けS紙インターネット版)

HAVALIMANI'NA TAKSİ ÜCRETLERİ (*)					
AVRUPA YAKASI			ANADOLU YAKASI		
İLÇE	MESAFE	FİYAT	İLÇE	MESAFE	FİYAT
Arnavutköy	16 km	52 TL	Atasehir	54 km	150 TL
Avclar	49 km	130 TL	Beykoz	51 km	138 TL
Bağcılar	34 km	98 TL	Cekmeköy	71 km	188 TL
Bahçelievler	50 km	135 TL	Kardiköy	63 km	168 TL
Basaksehir	39 km	110 TL	Martal	96 km	252 TL
Besiktas	54 km	145 TL	Maltepe	83 km	217 TL
Beylikdüzü	60 km	154 TL	Pendik	94 km	247 TL
Fatih	47 km	127 TL	Sancaktepe	73 km	195 TL
Kagithane	33 km	92 TL	Sultanbeyli	73 km	195 TL
Küçükçekmece	51 km	137 TL	Sile	105 km	272 TL
Sarıyer	44 km	112 TL	Tuzla	85 km	225 TL
Silivri	86 km	227 TL	Ümraniye	54 km	145 TL
Sultangazi	34 km	97 TL	Üsküdar	58 km	160 TL
Sisli	54 km	147 TL			

(\*) Otayol ve köprü ücreti hariç

(料金表は、4月10日付け aksam.com から)

●海がめの産卵場所の清掃始まる

海がめのカレット・カレットの産卵場所として知られるムーラ市フェティエ区のチャルシュ・ビーチで清掃が始まり、ふるい機を付けたトラクターによって全長22.5キロメートルの砂浜のゴミと石が取り除かれた。清掃にあたったアイ・チャルシュ観光協会会長は「近年のカレット・カレットの産卵の増加は、砂浜の清掃によるものだ。」と述べた。(4月19日付けH紙4面ほか)



(写真は、4月18日付けHT紙インターネット版から)

●長友選手、移籍後初ゴール決める

20日、長友選手はトルコリーグ29節で移籍後初のゴールを決めた。故障のため約2か月チームを離脱していた同選手は、カイセリスボルとの前半アディショナルタイムにゴールを決めた。3-1で勝ったガラタサライは、貴重な3ポイントを獲得した。(4月20日付けNTV SPOR.NET)



(写真は、4月20日付けNTV SPOR.NET から)

●キャウトハーネ区でアパート崩落

22日、キャウトハーネ区で4階建てのアパートが崖から崩れ落ちた。アパートには15人が住んでいたが、数時間前に避難していたため負傷者はなかった。オズテクン同区長は「崩落したアパート周辺の21棟、区内にある取り壊しが必要と思われる建物及び耐震性のない建物も取り壊す予定だ。住人の意見も尊重したいが、安全が第一だ。」と述べた。(4月22日付けH紙インターネット版他)



(写真は、4月22日付けH紙インターネット版から)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNG	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITG	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Haberturk
D	Dünya	IA	İhlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop\_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。  
[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2019.1.1～2019.4.25 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2018年	0件	9件	0件	2件	0件	15件	0件	6件
2019年	1件	4件	0件	1件	0件	2件	0件	2件

★当館 HP 更新のお知らせ★

- [イスタンブールにおけるスリ被害への注意喚起](#) (4/25)
- [皇太子殿下の御即位に際する記帳受付について](#) (4/23)